

鵜の島地区
世帯数→2,162(前月比+1)
人口→3,785人(前月比-1)
男:1,778人・女:2,007人
令和8年4月末日現在

鵜の島だより

6月号 (令和8年6月1日)
鵜の島ふれあいセンター
(電話)31-1862
(メール)unosifc@c-able.ne.jp 

6月行事予定

日	曜	行事名	時間
1	月	コミュニティ懇話会	19:00~
4	木	むつみ会健康教室	10:00~
6	土	GO!GO!あそぼう CAR! (会場:鵜ノ島小体育館他)	10:00~
		民児協定例会	13:30~
10	水	むつみ会役員会	10:00~
		自治会婦人部定例会	19:00~
		スポーツ振興会定例会	19:00~
11	木	すみれグループ(体力測定)	10:00~
13	土	母子保健推進員会	13:30~
15	月	人権教育推進委員協議会	18:30~
18	木	むつみ会健康教室	10:00~
28	日	フラバーレ地区大会 (鵜ノ島小体育館)	9:00~

地域のサークルを紹介します

防犯連絡所指導員協議会 会長 木村政夫

宇部警察署(宇部市防犯対策協議会)から委嘱を受けて、鵜の島地区から10名の指導員が地区内の安心安全のため、地道にがんばっています。



この日は6名の参加でした

主な活動は、毎月第3土曜日の夕方、地区内の商業施設を中心に、新川交番の警察官とともに、万引き防止のため巡回しています。東はまるき小松原通り店から西はアルク南浜店までのパトロールでかなりの距離を歩きます。健康にもいいですね。

また昨今の多様化、複雑化する各種詐欺に遭わないためのちらし配布などの啓発活動も行っています。交通分会の役員を兼ねているメンバーも多いですが、我々全員鵜の島の安全は我々が守るという気概をもって取り組んでいます。

フラバーレ地区大会

日時:6月28日(日) 9:00~
場所:鵜ノ島小学校体育館
資格:小学校3年生~60才代の男女
だれでも楽しく出来るニュースポーツです。
申込先:ふれあいセンターまたは各自治会の体育委員
申込締切:6月10日(水)
たくさんのご参加、お待ちしております。
【スポーツ振興会】



お知らせ
鵜の島だよりの新コーナーとして、鵜の島地区内で営業されている、魅力的なお店を皆様にご紹介していきます。チェーン店ではない、直接住民の方へ物を売ったりサービスを提供されている、飲食店や酒屋、クリーニング屋などを対象とします。鵜の島の印象なども聞いてみたいと思っています。皆さんのなじみのお店を紹介してください。もちろん自薦でもOKです。絶賛募集中ですので、センターまで情報をお寄せ願います。

自分でリユース!?



作 藤井 美樹さん

自治会婦人部 福祉バザー

7月5日(日)
10時~13時

遊休品の提供をお願いします。センター1階和室入口に遊休品BOXを設置しています。運搬が必要な方は回収に伺います。連絡先:ふれあいセンター

6月4日~10日は歯と口の健康週間

鵜ノ島小学校の虫歯のある子は**61.6%**!
宇部市内の小学校で**3番目**に多いです!
(令和6年度宇部市学校保健統計)

お子さんの虫歯を予防するためには、保護者の皆様のご協力が必要です!
地域全体で虫歯予防に取り組んでいきましょう!

- ①食後と寝る前は歯磨きをしましょう!
磨き残しが多いところは特に注意!
(歯と歯の間、歯と歯ぐきの間、奥歯の溝)
- ②定期的にかかりつけ歯科に行きましょう!



記事作成:
宇部市健康増進課鵜の島地区担当保健師 青木
TEL 34-8270

第49回体育祭 5/17(日)

今年度は、快晴青空のもと大変気持ちのよい体育祭になりました。また、各種目とも多くの住民の方にご参加をいただき、大変盛り上がりました。ありがとうございました。来年の50回記念大会をお楽しみに。【コミュニティ推進協議会・スポーツ振興会】



負けないわよ



かけっこは得意



恐竜(その妻たちも)再登場!



負けた...



景品受け取り



双子のリレーズ



はずれた玉がめっちゃ当たる(応援隊)



鶺鴒ノ島小の夏川校長



藤田会長、素敵な笑顔!



運動会とは思えない静



カメラマンはかごの下



藤山中の船木教頭



このあと見事キャッチ



ほとんどアイドルの乗り



ちゃんとしておいで!



交通の2人も素敵な笑顔



校長先生に勝った!



なぜか盛り上がるじゃんけん大会



地域元気応援隊の皆さん、ありがとう!

編集後記

ふれあいセンターを利用されている住民の方、特に職員がいる平日の日中は高齢者の方が多いんですが、みなさん総じてお元気です。もともと元気だから活動的なのか、活動してるから元気なのかはわかりませんが、たぶん両方でしょうね。知り合いができ、友達ができ、仲間ができると人生はより楽しくなります。やはり人と話をする、踊りや折り紙、切り絵など共通の趣味に興じるといったことが、健康にもいいし、生活にうるおいができますよね。

一方そうしたいけど、話し相手がなかなか見つからない方、自分から声をかけるのが得意でない方も多くいらっしゃると思います。そういった方が包括支援センターやふれあいセンターに来られて相談されることがあります。包括ではサロンをやっていますし、ふれあいセンターでは各種教室やサロンもご紹介できます。遠慮は一切いりませんというか、それが仕事ですので、どうぞお立ち寄りください。もちろん、より身近な自治会内の福祉委員さんや民生委員さんに相談されてもいいと思います。わからなければふれあいセンターでお教えますよ。一步踏み出しましょう。

なお、一人でいることが苦痛でない、むしろ好きな方もいらっしゃると思います。その方はたぶん自分一人のできる「推し活」つまりやりたいこと、やって楽しいことをお持ちの方だと思います。それはそれで素敵な人生ですよ。

【鶺鴒ノ島ふれあいセンター】